

製品名: Oct-2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab15102**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、ネズミ、サル
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	52kDa

抗原情報

遺伝子名	POU2F2
別名	POU2F2; OCT2; OTF2; POU domain; class 2, transcription factor 2; Lymphoid-restricted immunoglobulin octamer-binding protein NF-A2; Octamer-binding protein 2; Oct-2; Octamer-binding transcription factor 2; OTF-2
遺伝子 ID	5452.0
SwissProt ID	P09086
免疫原	抗血清はヒト OCT2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 1-50

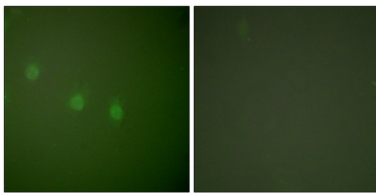
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、POU ドメインファミリーのホメオボックス含有転写因子です。コードされるタンパク質は、免疫グロブリン遺伝子プロモーターにおける一般的な転写因子結合部位であるオクタマー配列 5'-ATTTGCAT-3'に結合します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションがみつかっています。[RefSeq 提供、2011 年 10 月]、機能:オクタマーモチーフ (5'-ATTTGCAT-3') に特異的に結合する転写因子。免疫グロブリン遺伝子発現の活性化に加えて、多くの組織における転写を制御します。NR3C1、AR、および PGR による転写活性化を調節します。アイソフォーム 5 は U2 低分子核 RNA (snRNA) プロモーターを活性化します。類似性:POU 転写因子ファミリーに属します。クラス 2 サブファミリー。類似性:ホメオボックス DNA 結合ドメインを 1 つ含む。類似性:POU 特異的ドメインを 1 つ含む。サブユニット:NR3C1、AR、および PGR と相互作用する。組織特異性:アイソフォーム 3 は B 細胞特異的である。アイソフォーム 5 は B 細胞および免疫グロブリン発現 T 細胞株 Molt-4 で発現するが、T 細胞株 BW 5147 では発現しない。、

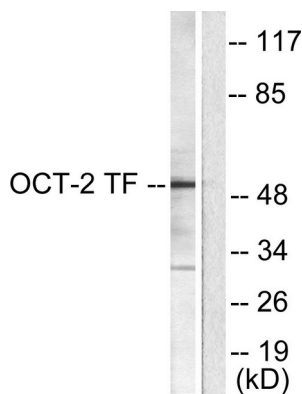
研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; ドメインファミリー; 発達ファミリー; OCT

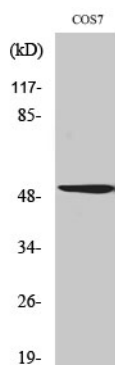
画像データ



OCT2 抗体を用いた COS7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



OCT2 抗体を用いた COS7 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロックされている。



OCT-2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析